

平成28年度（第7期）

事業計画・予算書

2016年4月1日～2017年3月31日迄

公益財団法人佐藤国際文化育英財団

公益目的事業 1

全国的美術系大学において美術（絵画）を専攻する国内の学生及び留学生に対しての奨学金の支給並びに若手作家に対する支援事業

1. 奨学金の支給事業

(1) 第 25 回生の 2 年目の奨学金支給をおこないます。

(2) 第 26 回生の奨学生の募集及び奨学金支給事業を行います。

対象学生	美術を専攻する学生、留学生（大学、大学院）
募集人数	平成 28 年度 17 名を予定（日本人、外国人留学生）
支給期間	2016 年 4 月より 2 年間
奨学金	一名あたり：月額 3 万円（年間 36 万円）×17 名
募集依頼大学	以下の 13 大学より募集を致します。 ・東京芸術大学・京都市立芸術大学・多摩美術大学 ・武蔵野美術大学・女子美術大学・京都造形芸術大学 ・愛知県立芸術大学・筑波大学芸術専門学群・和光大学 ・東京造形大学・東北芸術工科大学・金沢美術工芸大学 ・広島市立大学

2. 研究成果発表

佐藤国際文化育英財団第 25 回奨学生美術展

第 25 期奨学生の研究発表の展覧会を開催します。併せて、過去の奨学生の中から活躍著しい画家 2 名を選抜し招待出品します。

平成 28 年 9 月 23 日（金）～11 月 6 日（日）

3. 相談・助言事業

奨学生及び若い作家が社会に出て行くにあたって必要とされる様々な相談や助言を継続的に行ないます。

公益目的事業 2

佐藤美術館の運営等、美術の普及に関する事業

1. 展覧会

当財団は、平成 2 年に美術館の運営、美術を専攻する国内外の学生への奨学援助、美術を通じた国際交流による相互理解の促進に貢献することを目的とし設立されました。

その中の奨学援助事業は平成 3 年よりスタートし今年で 25 年を迎えます。そこで本年度は、奨学援助事業 25 周年を記念する展覧会を以下の通り開催致します。

・企画展

～佐藤国際文化育英財団留学生選抜～日本で活躍する外国人アーティスト展

過去に奨学援助した留学生の中から現在日本で活躍する 6 名を選び新作、近作を中心に展示します。

同時開催：留学生コレクション展

過去の外国人奨学生の収蔵作品を一堂に展示します。

平成 28 年 5 月 13 日（金）～6 月 19 日（日）

佐藤国際文化育英財団奨学生コレクション展～奨学援助事業 25 年を振り返る～

今まで当館において買上げ、収蔵した奨学生の作品を通じて奨学援助事業 25 年を振り返ります。

平成 28 年 11 月 15 日（火）～12 月 18 日（日）

・特別展

25 人の作家展

～佐藤国際文化育英財団 25 周年記念奨学生選抜～

平成 3 年の第 1 期生から平成 28 年の第 25 期生までの 422 名のなかから各期 1 名合計 25 名の近作、新作を一堂に展覧します。

平成 29 年 1 月 10 日（火）～3 月 5 日（日）

2. ワークショップ

夏休みワークショップ

大人クラス：絹に日本画を描こう

子供クラス：みんなで妖怪絵巻をつくろう

講師：木下千春（日本画家）

平成 28 年 8 月 1 日（月）

平成 28 年 8 月 2 日（火）

平成 28 年 8 月 6 日（土）

平成 28 年 8 月 7 日（日）

3. 展示室の貸与

- (1) Flag of the West 2016 広島市立大学日本画制作展
広島市立大学日本画専攻の学生及び出身作家そして教員も含め一挙に展覧します。
平成 28 年 4 月 1 日（金）～4 月 15 日（金）
- (2) 画心展 京都造形芸術大学日本画 selection vol-6
京都造形芸術大学で日本画を専攻している学生（通信生含む）の中から選抜された出品者による研究発表展です。
平成 28 年 4 月 19 日（火）～5 月 1 日（日）
- (3) ShinPA2016 東京展 - いろ・いろいろ-
長野・おぶせミュージアムで開催された ShinPA 展の東京展を開催します。
本展は「東京藝術大学デザイン科描画装飾研究室」出身者による研究発表展です。
平成 28 年 6 月 28 日（火）～7 月 10 日（日）
- (4) 多摩美術大学大学院 日本画領域二年生展
多摩美術大学大学院日本画専攻の 2 年生による研究発表展です。
平成 28 年 8 月 23 日（火）～9 月 4 日（日）
- (5) 武蔵野美術大学大学院日本画コース修了展
武蔵野美術大学大学院日本画コース 2 年生による研究発表展です。
平成 29 年 3 月 10 日（金）～3 月 20 日（月・祝）

公益目的事業3

美術作品の収集・保存事業

- ・花と緑（自然）をテーマとする現代日本画を当館のコレクションとして収集し将来の公開のために備えます。
- ・奨学生美術展出品作品のなかから優れた作品を買上し奨学生及び若い作家への支援にするとともに当館のコレクションの充実をはかります。
- ・奨学生及び若手作家の資料を整理・保存します。

収益事業1

美術に関する受託事業

公益目的事業の財源に充てるため、美術作品に関する展示指導等を行ないます。

収益事業2

不動産賃貸事業

公益目的事業の財源に充てるため、不動産の賃貸を行ないます。
アート吉祥寺ビルの賃貸事業、宮崎県の橘2号館の共同住宅の賃貸事業、宮崎県の土地賃貸事業（駐車場として使用）などを行ないます。

収益事業3

ミュージアムショップ事業

美術の普及のため、展覧会の図録・絵葉書等の販売を行ないます。

以上